

# まちづくりってどんなこと？

皆さんは「協働」や「まちづくり」についてどのようなイメージを持っていますか。「難しそう」「よくわからない」と思うかもしれません。しかし実際に関わってみて「これも協働だったんだ」「今までもまちづくりに関わっていたんだ」ということに気づくはず。市内で活動されている二つの団体にお話しを聞きました。



## 隅田地区共育コミュニティ (すみっしープロジェクト)

共育コミュニティとは、地域の子どもを中心に「子どもも大人も共に育て、育ちあう」ことを目指す地域づくりのことで。私たち隅田中学校区では「すみっしープロジェクト」を進めています。「声をかけあってみんな知りあいになりましょう」と呼びかけることで、大人も子どもも地域みんなが顔見知りになり、助け合うことができる「あったかい」地域を目指しています。

この活動を広く地域の人に知ってもらうため、隅田中学校の生徒が作詞作曲から制作した曲「笑顔のわっか」を市内一斉の下校の放送後に隅田中学校区で流しています。この曲が聞こえたら、家の外で子どもたちを見守っていただき、出会う人みんなと声をかけ合ってほしいと願っています。さらに、隅田中学校の生徒がこの曲に振付けを考案し、ダンス映像を作成しました。YouTubeで配信していますので、下の二次元コードからぜひご覧ください。



## 田原川河川愛護会

多くの不法投棄によるゴミが散乱する田原川を見かねた近隣住民が中心となり、平成8年に「田原川河川愛護会」が結成されました。以降25年にわたって、田原川近隣4地区自治会や老人クラブのボランティアによる年3回の河川美化活動を続けています。

市や県の協力の下、会員をはじめ、高野口町青少年健全育成会や更生保護女性会、小中学校の生徒・児童および保護者や先生など多くの皆さんに手伝っていただき、田原川周辺は川魚やホタルが生息できる環境へと生まれ変わりました。

社会構造が変化し、地域のつながりが希薄になりつつあります。愛護会の活動を通して、地域の世代間交流や諸団体同士の交流を積極的に行うことは、絆やつながりを深める場としても非常に有意義なものと考えています。

これからも田原川の美化活動へのご協力をよろしくお願いいたします。



はぐくむ委員会自主交流会

田原川美化活動

「笑顔のわっか」ダンス

市では、「橋本市の自治と協働をはぐくむ条例（以下、はぐくむ条例）」を旗印として、市民の皆さんと行政が一緒にまちづくりを行う「協働のまちづくり」を進めています。市民の皆さん一人ひとりのまちづくりが、橋本市全体のまちづくりにつながります。

【政策企画課】

# なに？

# 協働のまちづくりって

# 市民と行政でまちをはぐくむ

### 「協働」ってなに？

「協働」とは、立場の異なるさまざまな担い手が、お互いを尊重しながら知識や経験を生かし、共に考え、共に力を合わせて取り組むことをいいます。

市民の皆さんと行政が、それぞれの得意分野を生かし、それぞれの役割のもと、協力しながらより良いまちを築いていくことが「協働のまちづくり」となります。

### 「市民の役割」ってなに？

まちづくりの担い手となる市民と行政には、それぞれに「役割」があります。

市民の皆さんは、自分たちのまちに関心を持ち、自主的にまちづくりに参画していただくことが役割となり、これに対し行政は、市民の皆さんに対する施策の丁寧な説明や情報共有、市政参画への機会の提供などを行うことが役割です。

はぐくむ条例では、まちづくりを進めていく主体として「私たち」という言葉を用いています。これは市民の皆さんと行政を指す言葉であり、自分たちのまちは自分たちでつくるという「協働のまちづくり」を表現するものとなっています。

### 「はぐくむ委員会」ってなに？

協働のまちづくりの旗印となるはぐくむ条例の実効性の検証や見直しを行うのがはぐくむ委員会であり、市民公募や市内団体から選出された委員などで構成されています。

委員会では、3月に市長に提出した提言書に基づき、次の取組みを進めています。

#### ● 情報交換会の開催

まちづくりに関心のある市民の皆さんと、はぐくむ委員会との情報交換会を開催予定です。

#### ● まちづくりパンフレットの発行

市民の皆さんそれぞれに合ったまちづくり参画への後押しのため、はぐくむ委員会と市の協働で、まちづくりパンフレットを作成しました。市内のお得な情報や、まちづくりへの取組み、はぐくむ条例の概要などについて掲載しています。下の二次元コードからアクセスしてください。



#### ● 職員研修の実施

市職員を対象とした研修について、企画段階からはぐくむ委員会が参画するなど、協働による実施を計画しています。

### 「はぐくむサポーター」ってなに？

はぐくむ条例の応援をしていただけの人や、協働のまちづくりに積極的に参画していただけた人に対し、市から電子メールにより情報を提供する制度です。

「いきなり参画するのはハードルが高いなあ」と感じている人も、まずははぐくむサポーターに登録し、どんな取組みをしているのかわかるころから始めてみませんか。下の二次元コードから市ホームページにアクセスしてください。登録をお待ちしています。



### 「誰もがができる「まちづくり」」

今回紹介した二つの団体の取組み以外にも、

- 地域での清掃活動への参加
- お祭りや運動会などの地域イベントにスタッフとして参加
- 地域や通学路の見守り、あいさつ、声かけ運動に参加
- 市が開催するワークショップやシンポジウムに参加

なども協働のまちづくりです。市民の皆さんの一つ一つの行動が未来の橋本市をつくります。住みよい豊かな橋本市をつくるため、協働のまちづくりの「わ」をどんどん広げていきましょう。